

お元気ですか

つかじさちの

第681号

日本共産党高知県議会活動報告コース

2019年4月26日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)

フレッシュ便



自民・西岡県議の暴力団問題

議会は責任果たして

高知

新婦人など 4団体要請

高知県でバスや電車
を運行する土佐電気鉄
道(本社・高知市)の
竹本昭和社長に辞任の
申し出が昨年5月に

求める「要望書」を森田
英二県議会議長に提出
しました。

森田議長は、暴力団排
除条例の運動の先頭に
立つべき西岡県議と暴
力団との不適切な関係
が明らかになったとし
て、「県議会は暴力団
排除条例を制定した議
会の権威にかけても責
任ある対処方策を県民
に示す必要がある」と
求めています。

竹本社長が株主との
面談で元組長の写真を
見せ、指定暴力団山口
組の6代目組長や同組
のナンバー2の人物の
名前を言ったもの。元
組長は2人に影響力の
あった人物といわれて
います。面談の様子が
インターネット上に投
稿され、同社会長の西
岡英八郎県議「自民党

新婦人の山岡美和子
に対し「厳正な対処を
岡英八郎県議」自民党

会長らが県議会に出向
きました。

高知県議会は、この問
題を受け、3月27日に
「暴力団排除・真相究
明をめざす決議」を全
会一致で可決しまし
た。西岡県議は退席し
ています。

周産期医療・母子保健拡充へ体制を強化

出産できる産婦人科は、
県内でわずか17か所。
医師の確保と出産できる
医療機関の体制を整え、
母子の命と子どもの成長・
発達を求めました。

知事は、「分娩を取り
扱う医療機関がこれだけ
減少する中で、県民の不
安感や負担感は大い。
これをなんとかしていく

ことが、我々、県として
の責務」と答え、「周産
期医療体制の確保」を図
るために平成25年度か
らの新しい柱として、庁
内に「周産期・母子保健
推進室」を新たに設置。

第1に、人材確保とN
ICUをはじめとする施
設の整備を行っていくこ
と。第2に、「母体管理

の徹底」を図ることで、
妊婦検診についても更に
内容を充実させていくと
いうこと。第3に、「健
やかな子どもの成長・発
達への支援」を図るため
に、各福祉保健所に専任
職員を配置することで、
体制も強化して、母子保
健体制の充実を進めてい
くことを表明しました。

たるがも日記
No. 679



夫が採ってきた

イタドリを夜なべし

て夜なべしした翌日

夕刻、夫から「イタ

ドリが持ち帰った」と

の電話をもらい、家に帰

ると、イタドリの酢みそ

あえ、煮物、豚肉との

炒め物、イタドリ入りの

焼きギョウザがテー

ブルの上に所せまりと

並んでいました。

中でもギョウザは

絶品で、イタドリ

の歯ざわりと香気

に染まらせてもら

いました。



森田議長に要望書と渡す団体の

代表者のみなさん。提出団体は、新婦人

高知県本部、高知県母親運動連絡会、高知県教
組女性部、高知県自治労連女性部、4団体。